

令和5年度 事業報告

(1) 令和5年度 通算第12回総会・懇親会の開催

本会の令和5年度 通算第12回総会は、令和5年5月28日（日）午前11時から、日本私立学校振興・共済事業団 京都宿泊所「白河院」（京都市左京区岡崎法勝寺町16）において、通常の形式で開催いたしました。総会には、令和5年度事業計画案など計7議案が提案され、いずれも役員会提案どおり承認されました。第12回総会の議案は次のとおりです。

また、総会終了後の午後12時から「白河院」におきまして懇親会を開催し、事務局を含めて18名が参加されました。

【令和5年度 通算第12回 総会議案】

第1号議案 令和4年度 事業報告案

第2号議案 令和4年度 決算報告案

第3号議案 令和4年度 監査報告案

第4号議案 京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会会則改正案

第5号議案 役員選出案

第6号議案 令和5年度 事業計画案

第7号議案 令和5年度 予算案

報告事項1 令和5年度 新入会員について

報告事項2 本会役員为学校法人京都成安学園 特別顧問就任（重任）について

(2) 聚英会会報 第12号の発行

本会の会報「聚英会会報」第12号を、他の団体の会報とともに、京都成安学園 学園報『SEIAN』（Vol.11）に合冊して発行いたしました。

会報では、令和5年度 通算第12回総会と会員が開催された展覧会の報告を掲載しました。また、令和5年度 第12回総会報告と本会独自財源の保有に向けた寄付金募集のお礼とお願いは別刷版でお届けいたしました。

(3) 会員親睦行事

令和5年度の会員親睦行事は、令和5年11月15日（水）に「錦秋の貴船神社散策とぼたん鍋の宴」と題して、京都の名勝 貴船神社を散策し、ぼたん鍋を味わうというイベントを開催いたしました。事務局を含めて13名が参加されました。会費は一人6,050円、昼食会場は「貴船 喜らく」。

令和5年度 決算報告

別紙1「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 令和5年度 決算書」のとおり。

令和5年度 監査報告

別紙1「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 令和5年度 監査報告書」のとおり。

京都成安学園役員・教職員同窓会 聚英会 会則改正

新旧対照表

改正案	現行
<p>(会員)</p> <p>第4条 本会は、次の会員をもって組織する。</p> <p>(1) 学園の理事、監事<u>を</u>退任した者</p> <p>(2) 専任教育職員並びに専任事務職員を退職した者で学園に10年以上在職した者</p> <p>2 前項に該当する者は、<u>会員資格を有して退職した時点で</u>会員となる。</p> <p>附 則 この会則は、令和6年6月16日から改正施行する。</p>	<p>(会員)</p> <p>第4条 本会は、次の会員をもって組織する。</p> <p>(1) 学園の理事、監事<u>で任期満了若しくは任期途中で</u>退任した者</p> <p>(2) <u>定年若しくは途中で退職した専任の教育職員並びに事務職員で</u>学園に10年以上在籍した者</p> <p>(3) <u>任期制特別任用教育職員（特別任用教員を含む）、常勤講師、若しくは嘱託職員であった者で</u>学園に3年以上在籍した者</p> <p>(4) <u>非常勤講師若しくは臨時職員であった者で</u>会員から推薦のあった者</p> <p>2 前項第1号から第3号に該当する者は会員資格を有して退職した時点で<u>それぞれ</u>会員となる。</p>

別表別表（第18条の2関係）の新旧対照表

慶事の祝い金等
略

(1) 弔事の弔慰金等

対象者	表意方法	表意者
会員本人	香典 10,000 円、弔電	会長

注1 表意者が必要と認めた場合には、弔電を弔辞に代えることもしくは省略することができる。

注2 表意者が認めた場合には、香典を供花や線香など弔意を表す物品(送料等を含めて10,000円以内)に代えることができる。

(2) 弔意を表する本会主催の行事

対象者	表意方法
会員本人	複数の物故会員を対象とする弔意を表する本会主催の行事の開催

注1 会長の決裁により、当該行事の費用の一部を本会から支出することができる。

展覧会等の祝花・贈花
略

令和6年度・令和7年度 役員選出

敬称略

役職名	氏 名 (在籍学校名等)
会長	辻 喜代治 (短期大学・大学) 【就任】
副会長	花山 智久 (短期大学) 【就任】
	草木 輝子 (幼稚園)
	溝辺 行雄 (高等学校)
幹事	西川 卓哉 (事務局)
	星野高志郎 (短期大学)
	人長 信昭 (大学)
	宮本 裕 (高等学校)
	藤野 一郎 (事務局)
	寺下 美子 (事務局)
	西久松吉雄 (大学)
	小林 佳代 (高等学校)
	撫養とし子 (事務局)
	村岡 幸信 (短期大学)
	中村 彰宏 (事務局) 【新任】
	橋詰 英樹 (事務局) 【新任】
	—
—	
—	
庶務会計	小林奈緒子 (事務局)
	田辺 季子 (事務局)
監事	三浦 常治 (事務局)
	蓑輪 淳子 (事務局)
名誉顧問	瀬尾 雅也 (短期大学・幼稚園)
	南元 昭治 (中学・高等学校)
	植田 耕治 (中学・高等学校)
	有馬 忠広 (短期大学)
名誉会長	(空席)

【役員任期】

任期の開始日：令和6年度 総会日 (令和6年6月16日)

任期の満了日：令和8年度 総会日

令和6年度 事業計画

(1) 令和6年度 通算第13回 総会・懇親会の開催

本会の令和6年度 通算第13回総会は、下記のとおり開催します。

日時 令和6年6月16日(日)

総会 午前11時開会

懇親会 午後12時開会

会場 日本私立学校振興・共済事業団 京都宿泊所「白河院」(京都市左京区岡崎法勝寺町16)

【令和6年度 通算第13回総会議案】

第1号議案 令和5年度 事業報告案

第2号議案 令和5年度 決算報告案

第3号議案 令和5年度 監査報告案

第4号議案 京都成安学園役員・教職員同窓会 聚英会 会則改正案

第5号議案 令和6年度・令和7年度 役員選出案

第6号議案 令和6年度 事業計画案

第7号議案 令和6年度 予算案

報告事項1 令和6年度 新入会員について

報告事項2 本会役員の学校法人京都成安学園 役員、特別顧問就任(重任)について

(2) 本会独自財源の保有に向けた寄付金の募集

本会は会費制を採用していないため独自の財源がないことから、引き続いて、寄付金の募集を行います。寄付金は、会報の送付時に会員に対して振込用紙等を封入して、募集することとします。

【寄付金募集要項】

- ・寄付金額 1口 1,000円 ※口数指定なし
- ・募集方法 会報第13号とともに寄付金募集依頼文と振込用紙を会員宛に送付

【寄付金の使途】

本会会則の規定に従い、本会の運営経費に充当します。

(3) 会員親睦行事

- ・懇親会 通算第13回総会終了後に食事会を開催します。懇親会のみ参加も可能とします。開催案内は、総会のご案内とともに全会員宛にハガキにてお知らせいたします。
- ・展覧会見学ツアー 別紙2「現代染色の屏風祭 一祇園祭によせて」のとおり
- ・会員親睦旅行 別紙3「令和6年度 親睦旅行案」のとおり

(4) 聚英会会報 第13号の発行について

本会の会報「聚英会会報」第13号を、他の団体の会報とともに、京都成安学園 学園報『SEIAN』(Vol.12)に合冊して発行いたします。

- ・発行日 令和6年9月1日予定
- ・掲載記事 総会・懇親会報告、会員親睦行事報告、本会への寄付のお願いほか

令和6年度 予算

別紙4「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 令和6年度 予算書」のとおり。

報告事項

報告事項1 令和6年度 新入会員について

次の方々が、新たに本会の会員となられましたのでご報告いたします。

- ・金澤 徹氏【大学 専任教育職員・会員資格：令和6年4月1日】
令和6年3月31日 定年退職
- ・櫻井 宏哉氏【大学 専任教育職員・会員資格：令和6年4月1日】
令和6年3月31日 定年退職
- ・千速 敏男氏【大学 専任教育職員・会員資格：令和6年4月1日】
令和6年3月31日 定年退職
- ・島先 京一氏【大学 専任教育職員・会員資格：令和6年4月1日】
令和6年3月31日 定年退職
- ・橋詰 英樹氏【大学 専任事務職員・会員資格：令和6年4月1日】
令和6年3月31日 定年退職

報告事項2 本会役員の学校法人京都成安学園 役員、特別顧問就任（重任）について

令和6年4月1日付けで、人長信昭氏、西久松吉雄氏、三浦常治氏が学校法人京都成安学園役員に、また、草木輝子本会副会長が学校法人京都成安学園特別顧問に、それぞれ就任（重任）いたしました。任期は、人長氏、西久松氏、三浦氏が令和10年3月31日まで、草木氏が令和7年3月31日までです。